

『教師の学び合いコミュニティは、いかに作られるか～アクラス会員企画「実践持ち寄り会」を通して～』  
「著者との対話」から「インターアクション教育実践を考える会」へ

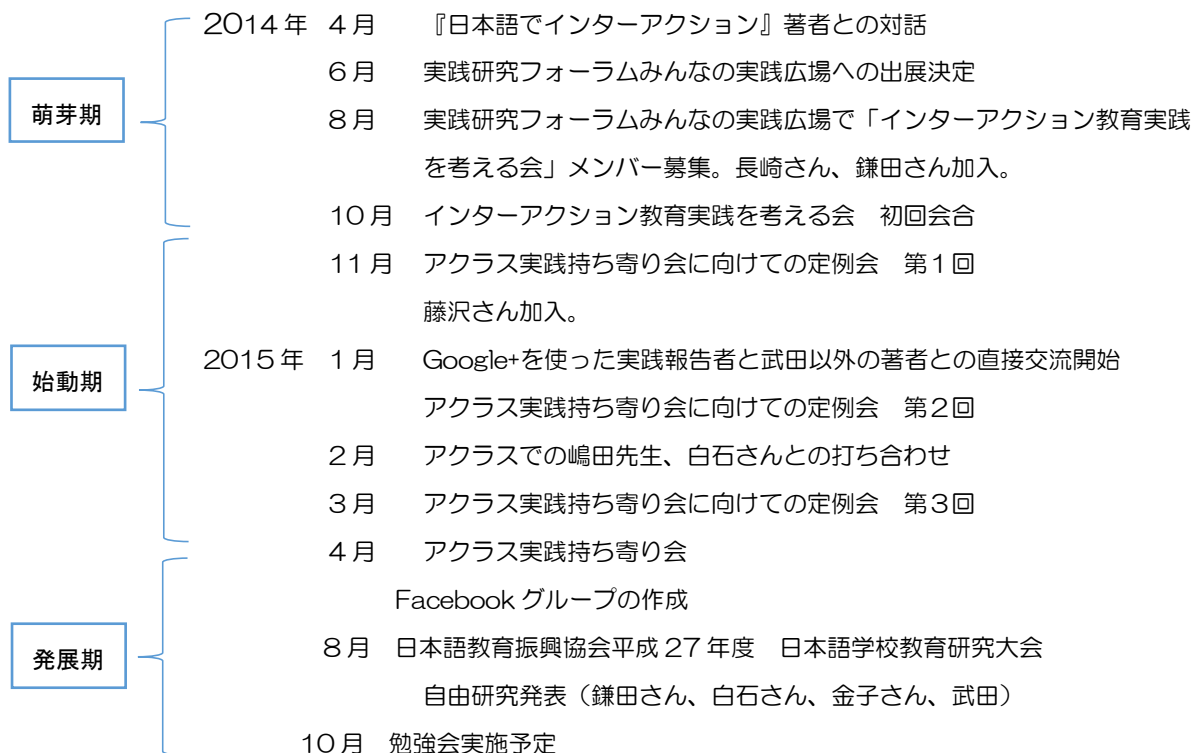
武田 誠（早稲田大学日本語教育研究センター）

資料1: キーコンセプト

「実践コミュニティ（コミュニティ・オブ・プラクティス）とは、あるテーマに関する関心や問題、熱意などを共有し、その分野の知識や技能を、持続的な相互交流を通じて深めていく人々の集団である。」(p.33)

E・ウェンガー、R・マクダーモット、W・M・スナイダー（2002）

資料2: 「インターアクション教育実践を考える会」のあゆみ



資料3: インターアクション教育実践を考える会 初回会合の配布資料抜粋

2. この集まりの趣旨（武田案）

- ・インターアクション教育実践を考える「会（勉強会？研究会？）」
- ・目指すもの： 接触場面におけるインターアクションのための教育実践ができるようになること
  - 「言語管理理論」や関連する理論、接触場面の諸問題の理解
  - 学習環境（コース、シラバス、授業、リソース）デザイン力
  - インターアクション教育を「計画→実行→評価」していける力
- ・多様な参加形態： 興味がある人／できる人が、できるときに、できることを  
cf. Wenger, E., McDermott, W., & Snyder, M. 野村恭彦監修（2002）  
『コミュニティ・オブ・プラクティス—ナレッジ社会の新たな知識形態の実践』翔泳社
- ・具体的な活動： 実践持ち寄り会（インフォーマル）、勉強会（論文を読む、講師を迎えた講義）  
学習者の体験・経験談を聞く会 etc.  
※ 活動の一環として、アクラス実践報告会の報告者サポート

・「教師力」  
養成・向上  
・教師の成長

### 3. アクラス実践報告会の報告者のサポート（武田案）

- ・定例会で進捗報告、問題や悩み共有、解決策をいっしょに考える。
- ・定例会にコアメンバー以外の人にも参加してもらい、アイデアを出してもらったり、アドバイスをもらう。
- ・コアメンバー以外の参加者：
  - 1) インターアクション教育に興味がある日本語教育関係者（現役教師、ボランティア、教員養成課程生など）
  - 2) 接触場面のインターアクション研究者（含大学院生）：、著者メンバー？

#### 資料4: 萌芽期から見たこと:コミュニティ立ち上げまでのコツ

- 明確な目標と日程：アクラス実践持ち寄り会
- 具体的な活動内容：
  - ・アクラス実践持ち寄り会での報告者探し
  - ・報告者の実践支援
- 既存の人脈の活用\*：白石さんの人脈
- 「進化を前提とした設計」\*：アクラス実践持ち寄り会後の活動
  - \*E・ウェンガー、R・マクダーモット、W・M・スナイダー(2002)

#### 資料5: 始動期から見たこと:コミュニティを機能させるコツ

メンバー間のコミュニケーションを容易にする工夫：対面の定例会、定例会後の食事  
→ 仲間意識の醸成

- メンバー全員の参加を促す：発起人やコア・メンバーは途中から発言を控える
- インフォーマルさ、適度な「ゆるさ」：「コミュニティ」 vs. 「官僚主義」  
E・ウェンガー、R・マクダーモット、W・M・スナイダー(2002) p.13
- 異なる教育現場のメンバーを集める：日本語学校、専門学校、地域のボランティア教室、大学

#### 資料6: SNS の利用

- 「さまざまなレベルの参加を推奨する」  
E・ウェンガー、R・マクダーモット、W・M・スナイダー(2002)
- 「ナレッジ・レポジトリ（知識の貯蔵庫）」  
E・ウェンガー、R・マクダーモット、W・M・スナイダー(2002)
- 「共同体のライブラリー」 美馬・山内（2005）
- 「オンラインの・ディスカッションのための話し合いの場」 向後（2015）

#### 資料7: 参考文献と資料

<参考文献>

向後千春（2015）『上手な教え方の教科書-入門インストラクショナルデザイン-』技術評論社  
美馬のゆり・山内祐平（2005）『「未来の学び」をデザインする-空間・活動・共同体-』東京大学出版会  
三崎隆編著（2015）『教師のための「学び合い」コミュニティのつくり方-教師同士・学校同士のつながりを高める実践-』北大路書房  
E・ウェンガー、R・マクダーモット、W・M・スナイダー 著、野村恭彦監修、櫻井祐子訳（2002）  
『コミュニティ・オブ・プラクティス-ナレッジ社会の新たな知識形態の実践-』翔泳社

<資料>

- ◆アクラス日本語教育研究所の実践持ち寄り会の報告記事：<http://www.acras.jp/?p=4073>
- ◆インターアクション教育実践を考える会のFacebookグループ：<http://u111u.info/jSBb>